

大東文化大学書道卒業生の会 役員会 議事録

- ☆ 日時 平成 30 年 3 月 30 日 (金) 18 : 30 ~ 21 : 30
☆ 場所 銀座ライオン 池袋西口店
☆ 出席者 茂住 遠藤 島田 藤森 得丸
高尾 千代倉 葵 松浦

1、 議題

- (1) 平成 30 年度 第 7 回総会について (遠藤・茂住)
- (2) 第 10 号会報発行について (飯島・得丸)
- (3) 学年代表 (書道学科) の設置について (藤森)
- (4) 会費徴収及び永久会員について (得丸・茂住)
- (5) 書道卒業生の会名簿について (得丸)
- (6) 書道卒業生の会 HP 等について (葵)
- (7) 新役員について
- (8) その他
 - ・ 事務局長について
 - ・ チャリティー古書店-大東祭-について (別紙 1)
 - ・ 県人展開催について (別紙 2)
 - ・ 役員連絡網について
 - ・ その他



● (1) 本年、平成 30 年総会について (遠藤・茂住)

◎会期・会場について

- ・ 会期は、全国から参加する会員のことを考えて、日展会期・書道部の校内展やパフォーマンス書道が行われる学園祭に併せてはどうか。
- ・ 会場は大東文化会館や板橋校舎が開催しやすい。学園祭中は校舎が使えないので、その場合は大東文化会館での開催となる。施設借用に関しては、後日大学で確認をする。

◎懇親会について

- ・ 大東文化会館あるいは板橋校舎で総会を開催する場合には、懇親会は生協がよいのではないかと。過去にも開催したことがある。

◎講演等について

- ・役員としては、どんな話が聞きたいか若い会員の希望を取り入れたい。
- ・書道に係る指導要領が変わったこともあるので、教育関係の内容はどうか。
- ・外部の方に依頼が出来るのであれば、西嶋慎一先生や高木厚人先生はいかがか。

- ➡当会は資金が乏しいので、外部の方に依頼するのは難しいのではないか。
- ➡外部の方に依頼する場合は、講演内容を詰めてからの依頼にしないといけない。
- ➡外部に依頼するとしては期間が短いので、今回ではなく次回にしたほうがよいのではないか。
- ➡本学教授の高木厚人先生に講演の協力がいただけるのではないか？
総会日程が決まったら、研究所の事務局員からお伺いをする。

● (2) 第10号会報発行について (飯島・得丸)

- ・今回の会報は在学生からも記事を書いてもらった。
- ➡会員からのアンケートをとって、会員の意を汲めるものにしていきたい。
- ➡各年代の展覧会なども積極的に開催してもらいたいので、会報を通してお知らせしていきたい。
- ➡教員採用試験の結果や状況の報告や、現役合格した卒業生からの報告なども次回は掲載したい。

● (3) 学年代表(書道学科)の設置について (藤森)

- ・書道学科1～14期生の総括へ第10号会報の発送時に学年代表のお願い文を発送予定。15期生については、卒業したばかりなのでまずは入会の案内からする。

● (4) 会費徴収、永久会員制度について (得丸・茂住)

- ・10周年記念書展を開催したことで、これまでよりはこの期、会費の徴収状況はよくなっている。
- ・永久会員制度は検討事項ではあったが、この制度も設ける案を進めたい。
- ➡65歳から15,000円くらいが妥当ではないか。

● (5) 書道卒業生の会名簿について (得丸)

- ・別紙参照
- ➡作成時期については、総会後に作成するための案内を出したほうが、集まりがよいのではないか。

● (6) 書道卒業生の会HP等について (葵)

- ・現状HPには使用料が発生しているが、活用はあまり出来ていない。

- ・これからは HP や SNS を活用しないといけない。
 - ・最近ではフェイスブックを活用しており、以前は1投稿700ほどの閲覧数だったが、最近投稿した会員の展覧会案内では1350の閲覧があった。これにはお金は発生していない。フェイスブックは不特定多数の人に見てもらえるので、大東書道の宣伝にもなる。総会の際に、フェイスブックページへメッセージを送ってもらうよう呼びかけをしたい。
 - ・SNS を使えば、会費の徴収についてもやりとりできるのではないかな。
 - ・会報にも QR コードを載せてはどうか。
- ➡総会でフェイスブックについて、得意でない人も分かるような説明書を作ってほしい。

● (7) 新役員について

- ・幹事長より、今回の役員会には若い人の意見を取り入れていきたいという方針で、以下4人に参加してもらった。次回の総会時に新役員として提案し進めることになった。

- ・高尾克人 (剋山人) h1、千葉
- ・千代倉 順 (桜崖) h2、千葉
- ・葵 大輔 (雋卿) h13、東京
- ・松浦 巧 (龍坡) h20、埼玉

● (8) その他

◎宮里事務局長について

- ➡事務局より、宮里事務局長が大学職員定年退職となるので、今後は事務局ではなく相談役として会を支えてもらうのはどうかとの提案があり、本人への確認後、総会議事にする事となった。

◎チャリティー古書店 -大東祭に併せて開催- (別紙1)

- ・幹事長提案案件。大東祭の時に、大東父兄会；青桐会がフリーマーケットを開催している。昨年は書道に関する書籍も扱ったと耳にしたので、今回は本会主催で、学生と卒業生を繋ぐものとして提案。
- ➡学生はあまり書籍を購入しないと聞いた。古書に限らず書道用具などではどうか。
- ➡役員からは、前向きな意見は出なく、提示で終わった感じだった。

◎県人展開催について (別紙2)

- ・幹事長提案案件。
- ・県人展の開催状況は10件程度である。各県内での卒業生の繋がりを活発にして

貰うために、県人展開催を呼びかけたい。

三年後の2020年をメドに、各県で開催を呼びかけ、東京大都市圏では、東京五輪に併せて“都市圏人展”を提唱。

開催年をあわせれば、展覧会情報欄で「大東文化大学」という文字が並び大学の宣伝にもなる。

➡幹事長から別紙2のように案が提示されたが、役員からは2023年の大学100周年に併せた展覧会開催を実現させる方向を重視しようという意見が大半であった。

◎役員連絡網について

・役員連絡について

➡会則第2章・第6条（2）「事務局員は本会の事務全般と連絡調整にあたる」
これからは役員会・幹事会の回数も多くなり、役員の数も増えたことにより、連絡に関しては、事務局員を通じて行いたいと思います。

◎その他

◎会則の改定について

会費に関して、永久会員の項目の追加。

役員項目に、地区幹事に加え、学年幹事を追加。

◎幹事長のプリペイド携帯の廃止。

事務局本部のプリペイド携帯廃止にともない、本部の電話番号を変更。

【別紙 1】

●チャリティー古書店 -大東祭に併せて開催-

【趣旨】 書道学科及び書道部の学生を対象に、書道に関する書籍を特別安価に提供します。卒業生と学生を繋ぎ、交流を図る目的のために、卒業生から書道に関する書籍を無料で提供協力をして頂きます。

- ・ 卒業生にはできる限りの提供をお願いし、チャリティー古書店事務局（仮称）宛の送料も御負担をお願いします。
- ・ 書籍を提供して頂ける卒業生は、卒業年次・住所・メール等の情報を提出して頂きます。
- ・ 購入した学生側は、出身県・高校名等のプロフィールを添付して、提供して頂いた卒業生に礼状を出して貰います。
- ・ 事務局を大学に置き、幹事長・役員数名・卒業生ボランティア協力者が担当します。
- ・ 収益金は、卒業生の会に入れます。

※ 個人情報を取り扱いますので、大東卒業生としての責任・自覚をもって頂くことが重要で、常識を逸脱した場合は、本会役員に通報頂き、厳正な対応を致します。

※ 会員へのお願い文は、第 10 号会報送付封書にお願い書面を入れる

【別紙 2】

県人展を毎年・隔年等開催している県は、11県とかなり少ない現状です。

- ・ 毎年開催（和歌山・熊本・鹿児島・長野・兵庫）
- ・ 隔年等開催（福井・徳島・高知・山梨・千葉・群馬）

書道卒業生の会「会則」の第1章・第2条に、「本会は本学で書道を研鑽した卒業生の親睦と交流を図ることを目的とし、あわせて母校の発展に寄与する」とあります。

母校の大東文化大学は、2023年に創立100年を迎えます。2016年に開催された〔卒業生の書展〕を2023年の創立100年の年に開催できれば、卒業生の会としても母校としても、良い機会であると思います。

しかしながら6年後の開催までには、時間があります。そこで、3年後の2020年をメドにして、各県において県人展を開催して頂けるように検討をお願いしたい。単独で開催が難しい場合は、近隣の県と合同開催も宜しいと思われれます。

首都圏では千葉県を除いて県人展の開催は、今までなかったようです。この機会に、大都市圏人展を考えてみてはどうですか？ 東京都・神奈川県・埼玉県・※千葉県の合同の展覧会、『大東・圏人展-東京・神奈川・埼玉・千葉』はいかがでしょうか。2020年は総会の年であり、また、東京オリンピックの年でもあります。各県に県人展開催を推奨している膝下が、率先して実行したいと考えています。

2006の書展のマニュアルを参照すれば、同規模の展覧会が可能だと思われれます。いかがでしょうか？